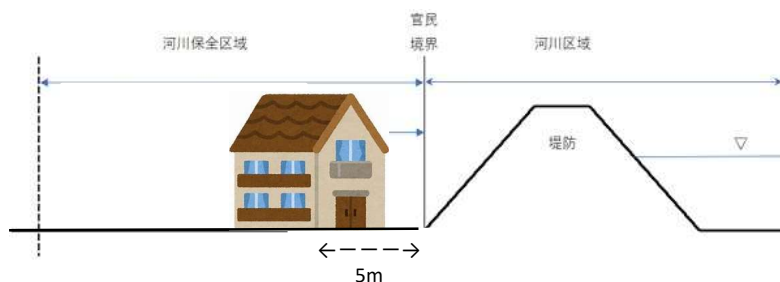


河川保全区域における許可の必要な行為について

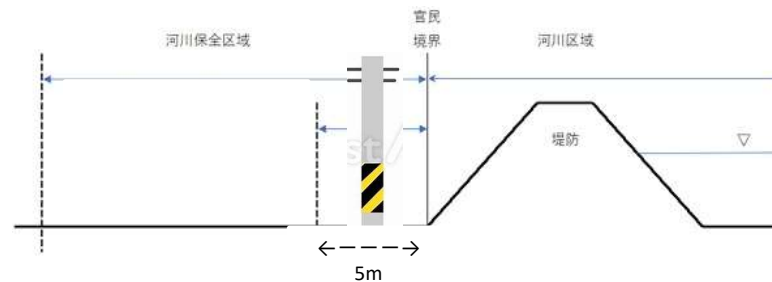
河川保全区域内で、許可（河川法第55条第1項）の必要な行為は以下のとおりです。

●河川管理施設の敷地から5m以内は、耕うんを除くすべての行為について許可が必要です。

例)住宅の新築・改築

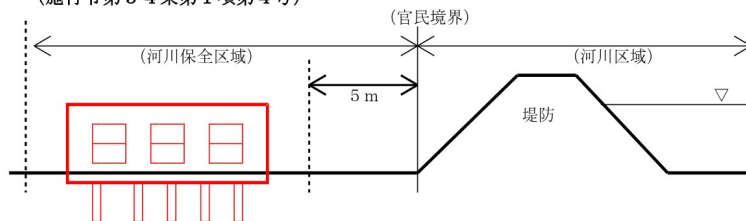


例)電柱・通信柱等の設置

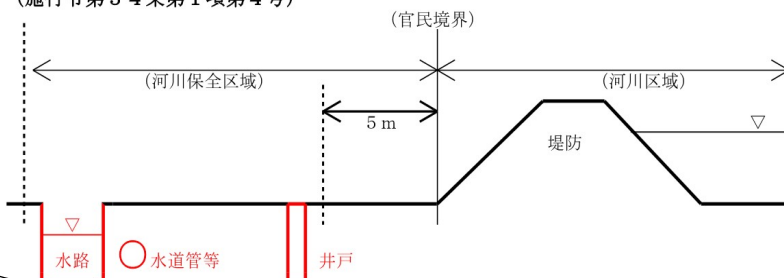


●以下の行為については、河川管理施設の敷地から5mを超えても、許可が必要です。

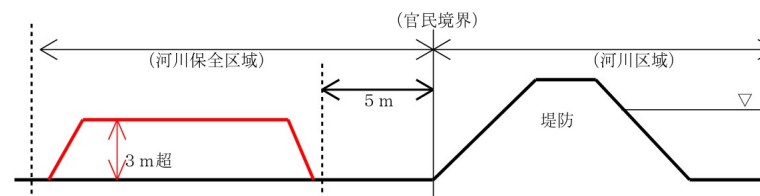
●コンクリート造、石造、れんが造等堅固なものは許可が必要です。
(施行令第34条第1項第4号)



●貯水池、水槽、井戸、水路等水が浸透するおそれのあるものは許可が必要です。
(施行令第34条第1項第4号)



●地表から高さ3mを超える盛土（3m以内であっても、堤防に沿って20m以上行うもの）は許可が必要です。（施行令第34条第1項第2号）



●地表から1mを超える掘さく又は切土は許可が必要です。
(施行令第34条第1項第3号)

